

たらんか、其保育法は即批評の價値ありといふべし云々

●英國に於ける女子の躰育と躰操家 現今英國

に於て教育界の重なる人々は大に女子の躰育に注意し、元來女子の健康を改良するにはその身心を出來得る限り、敏捷に勤勉に働かせる様に慣れしめ精神を規則的に用ゐ、遊戯の愉快なるものを選びしめ、衣服を出來得る限り簡便にするにありと説く者多きに至れるが、此程英國のダーバン、ジョイント學校の躰操教師に任せられたるブララン嬢は、躰操網登り及び水泳の諸術に於ては金牌を得又飛越しの名人としては己れの身長の高さまで飛ぶことを得、クリツケット及びボツキーにも極めて名手なり、而して其受くる年俸實に三千圓なりといふ、以て彼國に於て、如何に女子の躰操の重んぜらるゝかを知るべし。

●幼児と入浴の害 ヘルズ雜誌は一醫家の説なりとして報じて曰く幼児は生れて一個月を経るまでは入浴せしむべからず幼児の体を洗ふには常に小局部に止め洗ひたる後は速に其局部を拭ひて少しも濕氣の無き様にすべし又幼児の体は常に毛布にて包むを宜しとすと

●印度の飢民數 先々月九日の調査に據れば印度に於て現に政府の救助を受け居る飢民の數は四十五万三千人なりしと云ふ

新刊雜誌

- 姫百合四ノ三 ● 日本の小學教師三ノ廿四 ● 東京市教育時報一三
 - うらにしき一〇八 ● 東洋哲學八ノ十 ● 女子の友一〇〇、一〇一
 - 東京教育雜誌一四二 ● 考古界一ノ五 ● 家庭一〇 ● 日本婦人二三
 - 女鑑二三八、二三九 ● 令徳三ノ八 ● 婦人新報五三 ● 婦人衛生雜誌一四三 ● なんな九 ● 教育學術界三ノ六 ● 教育時論五九三、五九四 ● 婦女新聞七四、七五、七六 ● 哲學雜誌一七六 ● 迦貝土
- 新刊紹介は編輯の都合により次號に譲る